

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

地域連携推進センター ニュースレター 〈第35号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:吉用武史

はじめに

地域連携推進センター 開設

「国際・地域連携センター」は、平成26年4月1日付で「地域連携推進センター」と「国際連携推進センター」となりました。「地域連携推進センター」は、これまでの地域の自治体や企業等との連携のための窓口機能を引き継ぎ、さらに、リエゾンオフィスや総合教育センター社会協働教育部門との連携を深めることで学生と地域との連携にも携わり、以て地域からのワンストップウィンドウとしての機能を強化しました。

「地域連携推進センター」の開設式を4月22日に執り行い、新センターの説明をメディアを通じて広報すると共に、本センターに配属される「高知大学インサイド・コミュニティ・システム(KICS)」の特任教員である「高知大学地域コーディネーター(UBC)」の着任式も同時に開催しました。



看板上掲

目次

p1 はじめに

p2 域学連携推進部門

Topic1. 「地域連携・再生部門」から「域学連携推進部門」へ改組
～UBCによる地域連携活動の強化～

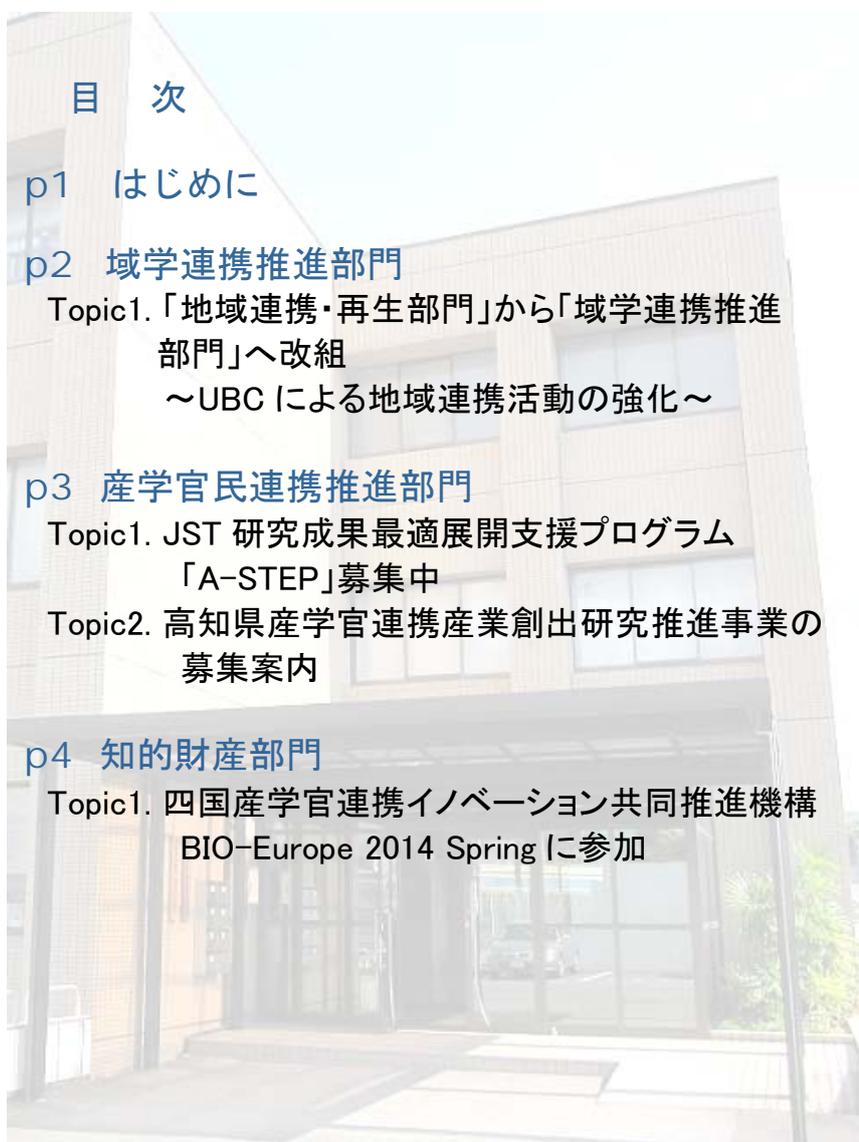
p3 産学官民連携推進部門

Topic1. JST 研究成果最適展開支援プログラム
「A-STEP」募集中

Topic2. 高知県産学官連携産業創出研究推進事業の
募集案内

p4 知的財産部門

Topic1. 四国産学官連携イノベーション共同推進機構
BIO-Europe 2014 Spring に参加



Topic 1. 「地域連携・再生部門」から「域学連携推進部門」へ改組 ～UBCによる地域連携活動の強化～

「地域連携推進センター」に改組したことに伴い、従来の地域連携・再生部門も名称や体制等を変更しました。

新たに「域学連携推進部門」となり、従来の自治体と教員を中心とした地域連携の枠組みを更に広げ、学生と地域との関わりについても担います。具体的には、総合教育センター社会協働教育部門の先生およびリエゾンオフィスの先生に兼任として部門教員となっただき、学生の教育効果も視野に入れた地域連携活動を行います。

また、「高知大学インサイド・コミュニティ・システム(KICS)化事業」の実施を担う高知大学地域コーディネーター(UBC:University Block Coordinator)も、当部門に所属することになり、各 UBC は今後、地域に常駐することで地域から大学への窓口としての役割を果たします。

UBC の地域への常駐に伴い、各コーディネーターのオフィスとして県内 7 カ所にサテライトオフィスを設置しました。これら体制整備により、益々、高知大学が地域に入り、地域と共に活動する下地が整えられたこととなります。今後、各UBCが地域から課題を集め、大学が有する知的資産や学生とのマッチングを進めることで、大学による地域貢献活動を加速させていきます。

<部門教員>

上田 健作 部門長 (教育担当)	兼任	
吉用 武史 部門長 (地域連携・再生担当)	専任	
今城 逸雄 先生 (教育担当)	兼任	
石筒 覚 先生 (教育担当)	兼任	
大槻 知人 先生 (教育担当)	兼任	
[UBC]		
赤池 慎吾 先生 (地域連携・再生担当)	専任	(常駐地域:安芸地域)
大崎 優 先生 (地域連携・再生担当)	専任	(常駐地域:高知市地域)
岡村 健志 先生 (地域連携・再生担当)	専任	(常駐地域:幡多地域)
梶 英樹 先生 (地域連携・再生担当)	専任	(常駐地域:嶺北地域)

4月22日のセンター開設式に合わせ、UBCの着任式を開催しました。開催にあたり、高知県産業振興推進部長および地域産業振興監にもご列席いただき、高知県の課題とUBCに対する期待を述べていただきました。今後、益々県庁と一体となった地域貢献活動を行ってまいります。



辞令交付



集合写真

Topic 1. JST 研究成果最適展開支援プログラム「A-STEP」募集中

平成 26 年度 第1回研究成果最適展開支援プログラム「A-STEP」について、下記ステージの募集案内がありましたので、JST のホームページ掲載(下記 URL)の公募要領等確認のうえ、是非とも積極的にご応募いただきますようよろしくお願いいたします。

【起業挑戦】ステージ: 起業挑戦タイプ、起業挑戦タイプ(若手起業育成)

【産学共同促進】ステージ: ハイリスク挑戦タイプ、シーズ育成タイプ

【実用化挑戦】ステージ: 実用化挑戦タイプ(中小・ベンチャー開発、創薬開発)

※平成 26 年度は、実用化挑戦タイプ(委託開発)は公募対象外

なお、今回も以下のビジョンに沿った研究分野を公募対象としています。

・COI STREAM ビジョンに沿った対象研究分野

【少子高齢化先進国としての持続性確保: Smart Life Care、Ageless Society】に資する研究分野

【豊かな生活環境の構築(繁栄し、尊敬される国へ): Smart Japan】に資する研究分野

【活気ある持続可能な(Active Sustainability)社会の構築】に資する研究分野

公募期間

平成 26 年 3 月 31 日(月)～5 月 29 日(木)正午

※応募される場合は、地域連携推進センター産学官民連携推進係までご連絡願います

Topic 2. 高知県産学官連携産業創出研究推進事業の募集案内

高知県産学官連携産業創出研究推進事業の募集案内がありましたのでお知らせします。「産・学」又は「産・学・官」で構成し共同研究を行うものとなっています。産は県内企業が条件となります。

応募される場合は、平成 26 年 5 月 19 日(月)までに地域連携推進センター産学官民連携推進部門(地域連携課産学官民連携推進係)まで提出願います。

－平成 26 年度高知県産学官連携産業創出研究推進事業－(中期テーマ研究委託事業)

県内に新事業・新産業を創出することによって本県の産業振興につなげるため、県内の産学官が連携して実施する、大学等の研究シーズや企業ニーズに基づき、概ね3年程度で事業化研究(製品化の研究・短期テーマ)への移行が見込めるなど、将来的に事業化が期待できる新たな研究開発要素を持った中期的な実用化研究(中期テーマ研究)を、公募型プロポーザル方式により共同研究企画提案書の募集を行います(委託事業)。

高知県への企画提案書提出期限

平成 26 年 5 月 30 日(金)午後 5 時 15 分必着

公募事業の詳しい内容、提案書様式等は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151901/h26fy-koubou.html>

【学内提出先・問い合わせ先】

高知大学地域連携推進センター 産学官民連携推進係 小林

TEL 088-844-8481,8555

E-mail kt04@kochi-u.ac.jp

Topic 1. 四国産学官連携イノベーション共同推進機構 BIO-Europe2014 Spring に参加

平成 26 年 3 月 10 日(月)～12 日(水)、イタリア・トリノ市・オーバルリンゴット会議場(2006 年トリノオリンピックのスピードスケート会場)にて、欧州を代表するバイオ分野の最大の技術移転商談会 BIO-Europe2014 Spring が開催されました。

BIO-Europe2014 Spring は、欧州におけるバイオ分野の最大の技術移転商談会で、期間中、1,219 社(2,071 名)が参加し、10,805 件の個別商談会が行われました。参加者は、欧州各国を中心とした製薬企業、バイオ関連企業、ベンチャー企業、大学関係者などであり、外部から技術を導入したい企業や、逆に外部へ技術を売り出したい企業が多数商談に臨んでおりました。そのため、商談会参加者のほとんどは CEO、COO などの会社幹部です。

四国産学官連携イノベーション共同推進機構から本学と徳島大学が参加し、事前に 68 社に商談リクエストを行い、9 社との商談を行いました。

バイオ分野の海外企業へのマーケティング及び技術移転を進めるうえでは、非常に有用な商談会であり、継続的な参加を検討しています。

